

橋本市民病院業務継続計画策定（見直し）支援業務委託
公募型プロポーザル方式による企画提案の評価基準書

この基準は、橋本市民病院が公募型プロポーザル方式により、橋本市民病院業務継続計画策定（見直し）支援業務委託の受託者を決定するため、参加事業者から提出された業務提案書等の内容を客観的に評価し審査するための基準として示すものである。

1. 評価基準

項目ごとの配点は、表1のとおりとする。

表1 提案書等の評価基準表（合計1,000点満点）

項目	提案を求める事項	配点	評価対象
会社に関する事項	会社概要 類似業務実績	20	会社概要書 類似業務実績
執行体制の提案	業務の指揮命令系統と責任体制 業務従事者の配置及び業務管理	20	各項目に関する企画・提案等 プレゼンテーション
業務計画の立案の提案	本業務の目的及び作業内容の把握 実施方針の立案 検討条件、検討方法・工程・実施体制等の整理	60	
被災シナリオの作成の提案	被害想定 of 検討 本院の被害想定 of 検討	60	
基本方針の設定の提案	災害対応の基本方針の設定	60	
課題分析の提案	業務継続目標達成のための定量的分析 問題点・課題の取りまとめ	60	
業務継続目標の設定の提案	非常時優先業務の整理 通常業務の再開あるいは復旧完了の目標時間の時系列の設定	100	
対策計画の立案の提案	事前対策計画の立案 施設・設備・物品の事後対策計画の立案 情報伝達手段の立案 重要度等を考慮した優先度の設定	120	
行動計画の取りまとめの提案	各部署の行動計画の取りまとめ	100	
マネジメント体制の構築の提案	職員の教育・訓練計画 PDCAサイクルの構築	120	

業務継続計画取り まとめの提案	業務継続計画の策定 災害対策マニュアル等の整備	40	
報告書の作成及び その他の提案	報告書の作成 その他本業務遂行に当たる独自提案	40	
提案見積金額	提案見積金額	200	見積金額
	合 計	1,000	

2. 審査方法

(1) 定性的評価項目の点数化方法

表1に示した評価項目のうち、定性的評価項目（提案見積金額以外の全ての評価項目）については、次に示す4段階評価による点数化方法により得点を付す。

評価	評価の意味合い	点数化方法
A	優れている	配点×1.00
B	やや優れている	配点×0.75
C	やや劣っている	配点×0.50
D	劣っている	配点×0.25

(2) 提案見積金額の点数化方法

提案見積金額については、次の式にて見積金額を点数化する。

$$\text{評価点} = \left[0.5 - \frac{\text{①提案見積金額} - \text{②全事業者の提案見積金額の平均}}{\text{②全事業者の提案見積金額の平均}} \right] \times \text{配点}$$

※評価点が負の値となるときは評価点を0点とする。一方、評価点が配点（200点）を超えるときは評価点を200点とする。小数点以下は切り捨てる。

3. 評価の着眼点

プロポーザルの審査及び評価は、業務に対する理解度、説明能力、意欲、独創性、実施手順や体制の妥当性、提案内容の根拠等を基準に評価を行う。